令和7年3月定例教育委員会議事録

1. 日 時：令和7年3月19日（木）13時30分～15時30分

2. 場 所：離島開発総合センター 中央会議室

出席委員：委員 中村 好秀 委員 升水 裕司
 委員 浦 いせ子 委員 横山 明美
 教育長 中村 慶幸
 事務局 教育次長 牧尾 豊
 教育生涯学習班長 山元 忍
 図書館係長 津田 朋子（欠席）
 文化財係長 平田 賢明
 教育総務係長 坂井 翔

3 附議案件

(1) 前回議事録承認の件

(2) 教育長報告

(3) 報告事項（2/17～3/14まで）

1) 各種委員会、協議会等について

報告第52号 第5回学校運営協議会(2/17)

報告第53号 第2回社会教育関係合同会議(2/19)

報告第54号 第3号部活動地域移行検討会(2/25)

報告第55号 第2回学校働き方改革推進委員会(2/26)

報告第56号 第6回ふるさと留学協議会(2/28)

報告第57号 第2回小中高一貫教育地区推進委員会(3/3)

報告第58号 第2回学校給食共同調理場委員会(3/5)

2) その他

① 議会全員協議会(2/25)

② スポーツ推進委員会(2/27)

③ 北松西高校卒業式(3/1)

④ 中学2年生 家庭科授業 住まい学習(3/4)

⑤ 3月議会(3/7～17)

⑥ おぢか音楽フェスティバル(3/9)

⑦ 小値賀少年少女合唱団 修了式(3/9)

⑧ 小値賀中学校卒業式について(3/13)

⑨ 小値賀小学校卒業式について(3/14)

⑩ 小値賀小学校大島分校お別れ式について(3/17)

(4) 議決事項

議案第11号 令和7年度教育委員会運営方針について

議案第12号 令和7年度会計年度任用職員の任用について

議案第13号 教育委員会所管の各種委員の委嘱について

(5) 協議事項

- 1) 小値賀町教育振興補助金等交付要綱の改正について
- 2) 小値賀町通学路安全推進会議設置要綱の改正について
- 3) 北松西高校魅力化推進協議会設置要綱の改正について
- 4) 小値賀町ふるさと留学協議会規約の改正について
- 5) アーティストインアイランド事業補助金実施要綱の改正について
- 6) 令和7年度「人事異動」「教育行政」に関する要望への県からの回答について

(6) その他

- ① 4月行事予定について

次回定例教育委員会の日程 4月 25日(金) 13時30分～

事務局 (教育次長)	<p>それでは定刻となりましたので、ただいまから 3 月の定例教育委員会を始めたいと思います。本日は横山委員さんが少し遅れての出席となっております。それではどうぞよろしくお願いいたします。教育長よろしくお願いいたします。</p>
教育長	<p>はい。皆さんお疲れ様です。今年度最後の定例教育委員会になりましたけれども、先日の議会におきましては、3月17日に終了したんですけれども、令和7年度の一般会計予算に関しまして、賛成多数で可決をされております。当然、事前にお知らせしておりました、教育委員会関係の主要な予算も全て認められておりますので、来年度、しっかりですね、事業を行っていきえるようにしたいと思っております。同じく17日に升水教育委員さんの教育委員選任の議案が提出されまして、ご同意をいただいているところです。</p> <p>また、升水委員さんにおかれましては、また4年間になりますけれども、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。ていうところで今日は、教職員の人事異動内示が、14時以降知らされることになっております。それから町職員の人事異動に関しましても夕方、内示があるようになっております。町職員の人事異動も本日の夕方ですね、内示があるように予定されているというふうに聞いておりますので、またよろしくお願いいたします。簡単ですけど以上でございます。</p> <p>それでは附議案件に入りたいと思います。</p>
<p>3 「附議案件」</p>	
<p>(1) 前回議事録承認</p>	
教育長	<p>まず、(1) 前回議事録承認の件ですけれども、前回の議事録で、何かございましたでしょうか。よろしかったですかね。</p>
教育委員	<p>はい。</p>
教育長	<p>はい、ありがとうございます。</p>
<p>(2) 教育長報告</p>	
教育長	<p>続きまして、(2) 教育長報告でございます。この中で何かございましたでしょうか。</p>
教育委員	<p>ありません。</p>
教育長	<p>はい、ありがとうございます。</p>
<p>(3) 報告事項</p>	
<p>1) 各種委員会、協議会等について</p>	
教育長	<p>続きまして、(3)報告事項です。2月17日から3月14日までの分になります。まず1)の各種委員会協議会等についてですけれども、報告第52号第5回学校運営協議会2月17日ですけれども、この中で何かありましたでしょうか。よろしかったでしょうか。</p> <p>はい、ありがとうございます。</p>

	<p>続きまして、報告第 53 号第 2 回社会教育関係合同会議、2 月 19 日です。何かございますでしょうか。</p>
中村委員	<p>誤字なんですけど、2 の場所のところの離島開発総合センターのところが。</p>
教育長	<p>大変失礼いたしました。修正いたします。他ございますでしょうか。 はい、ありがとうございます。</p>
	<p>続きまして、報告第 54 号第 3 回部活動地域移行検討会、2 月 25 日です。何かございますでしょうか。</p>
升水委員	<p>はい。</p>
教育長	<p>はい。お願いします。</p>
升水委員	<p>はい。内容については特にはないんですけども、参加者の中の委員さんが一般の人が学校の先生を除けば 3 人しかいらっしやらないんですけど、これは欠席委員さんとか他にいらっしやるんですかね。 全部で委員さんは何名ぐらいいるんですかね。</p>
事務局 (班 長)	<p>はい。事務局です。お答えいたします。この会の委員さんの欠席は 1 名の方が欠席でございました。その他の委員さんは皆さん出席しているという形でございます。</p>
升水委員	<p>そしたら、学校の先生方を除けば 4 名が一般の委員さんですね。</p>
事務局 (班 長)	<p>そういうことになります。</p>
升水委員	<p>分かりました。</p>
教育長	<p>他ありませんか。大丈夫ですね。はい、ありがとうございます。 続きまして報告第 55 号第 2 回学校働き方改革推進委員会、2 月 26 日です。何かございますでしょうか。 よろしいですかね。はい、ありがとうございます。</p>
教育長	<p>続きまして報告第 56 号第 6 回ふるさと留学協議会、2 月 28 日です。何かありますでしょうか。よろしいでしょうか。</p>
升水委員	<p>一つよかですか。</p>
教育長	<p>はいお願いします。</p>
升水委員	<p>はいちょっとページ数がちょっと分かんなんですけど、孫留学についての支援金ですけども、4 万円ってどこかにあったんですけど、これ年額なんですか、月</p>

	額なんですかね。
事務局 (次長)	<p>はい。事務局です。これについては1ページのですね、協議事項の下の方にあるんですけども、壱岐市の視察をさせていただきました。その中で壱岐市が孫留学に取り組んでいるんですけども、その中の支援金として月4万円の支給をされてるということがあります。</p> <p>その壱岐市の実態を踏まえて、今現在プロジェクト会議の中において、その支給のあり方、額についても検討しているというふうな状況になっております。説明は以上です。</p>
升水委員	そしたら孫留学については、留学生1名につき月4万円の支給を検討しているということですよ。
事務局 (次長)	はい。そのとおりでございます。
教育長	他にございますでしょうか。
中村委員	ここでいいですか。
教育長	お願いします
中村委員	親子留学と孫留学の違いはどうなのかっていうのが、その会でもあったんですけど、結構なんというか親子留学って判断が難しいなと思って、移住っていうか、何かもう既に来てた人とかも、親子留学の対象になるんじゃないかみたいな、こう線引きがはっきりしないところがあって、大変そうだなと思ったんですけど、親子留学のイメージはどういったものになるのか。どの辺から親子留学なのか。
事務局 (牧尾次長)	はい。事務局です。プロジェクト会議の中でも、事務局の中でもですね、これについては、なかなか難しい問題だと、難しいというか線引きが難しいというふうに思ってます。親子留学と移住と、どういうふうに違いがあるのかっていうやつが明確にはっきり示せていない。仕事と、居住と合わせて親子で来てもらうのに、離島留学の魅力があって、そこに来てもらうということは、みんなの中に共通であるんですけども、一方でそれは普通の移住じゃないのかというふうな意見もあってですね、そこのどういうふうに線引きをするかというのは、まだプロジェクト会議の中でも答えが出てないというところになっております。
中村委員	ありがとうございます。
教育長	しばらく休憩します。
教育長	再開します。他にございますでしょうか。はい、ありがとうございます。

	<p>続きまして、報告第 57 号第 2 回小中高一貫教育地区推進委員会、3 月 3 日です。この中で何かございますでしょうか。</p>
教育委員	<p>ありません。</p>
教育長	<p>はい。ありがとうございます。</p> <p>続きまして報告第 58 号第 2 回学校給食共同調理場委員会、3 月 5 日です。その中で何かございますでしょうか。よろしかったでしょうか。はい、ありがとうございます。</p>
升水委員	<p>すいません。</p>
教育長	<p>はいどうぞ。</p>
升水委員	<p>すいません。ここの中にパンの日っていうのが出て来るんですけどパンの日。今現在はどのぐらいの頻度で、パンの日っていうのは出て来るのでしょうか。</p> <p>将来は 1 週間に 1 回しましょうと書いてあったんですけど、今はどのぐらいに 1 回パンの日になつとるとですかね。</p> <p>それともう一つですね。大島のパン給食なんですけど、船が欠航したときには備蓄食を出してるってということなんですけど、その備蓄食の内容をちょっと教えてもらえればと思います。</p>
教育長	<p>しばらく休憩します。</p>
教育長	<p>再開します。</p>
事務局 (牧尾次長)	<p>事務局です。ちょっと確認いたします。</p>
教育長	<p>はい、お願いします。</p>
中村委員	<p>誤字なんですけれども、1 ページの令和 6 年学校給食運営に関する資料の中の矢印でアレルギー対応についての事項の中。中のところの、その丸のところ。食物アレルギー対応について調理を伴う除去食この代替食、字が違う。</p>
教育長	<p>大変申し訳ございません。代替の替が。</p>
中村委員	<p>下の字の。まあ以上です。はい。</p>
教育長	<p>代替食と書きますよね。</p>
横山委員	<p>あの、その下に代替食っていう文字が出るとるけんその代替食なんやろねって。</p>

教 育 長	そうですね、そのとおりでございます。修正させていただきます。すいません。
事 務 局 (坂井係長)	はい。事務局です。
教 育 長	はいお願いします。
事 務 局 (坂井係長)	備蓄食につきましては、今確認をとっておりますので、もう少々お待ちください。パン給食につきましては、週1パン給食をただいま行っております。以上です。
升水委員	ありがとうございます。
教 育 長	他にございますでしょうか。しばらく休憩します。
教 育 長	再開します。
横山委員	今どこまで行っていますっけ。
升水委員	報告事項、報告事項の一番最後の58号
横山委員	報告事項58号、あー最後なんですね。
升水委員	えーと、分からんやったら次回でもいいです。
事 務 局 (坂井係長)	あ、よろしいですか。
教 育 長	はいどうぞ。
事 務 局 (坂井係長)	はい事務局です。備蓄食につきましては、カレー、乾パン、野菜ジュース、それとおこげのお菓子を2回分準備してると、2日分あるということですね。以上です。
横山委員	すいません。
教 育 長	はい。
横山委員	小値賀町のアレルギーマニュアルっていうことでちょっと誰かが質問している項目があったんですけども、小値賀町のアレルギーマニュアルっていうのがあるのかどうか、ちょっとお聞きしたいんですけど。
教 育 長	事務局お願いします。

事務局 (牧尾次長)	はい。事務局です。学校の給食についてのアレルギー対応マニュアルがあるかどうか、確認させていただきます。
教育長	休憩します。
教育長	再開します。
事務局 (牧尾次長)	失礼しました。事務局です。食物アレルギーの対応マニュアルは、学校の方に整備されております。
横山委員	ちょっとどこやったかな。
事務局 (牧尾次長)	3ページ目ですね。
横山委員	最後のその他の3番のその他の項目の中の123、4番目のポツ。小値賀町のアレルギー対応マニュアルを毎年学校に渡してもらいたい。ていうふうになんていうか、あるので、どういうことなのかなと、ちょっと思ったんですけども、学校では、もちろんのことアレルギー対応マニュアルていうのはあると思うんですけども、小値賀町のていうのが、どういうことやろかあと思って、ちょっと質問していました。③その他の4番目のポツです。
事務局 (坂井係長)	事務局です。
教育長	はいお願いします。
事務局 (坂井係長)	はい。この会議の際は、中学校の養護の先生がこの発言をされておりました。その、マニュアル自体は渡しているんですけども、学校の中で、人事異動等があるので、うまく引き継いでくれているのかなと、私はそのように理解しておりました。なので毎年マニュアルをこちらから送ることで、そのマニュアルをもらってないとか、そういうところは防げるというところで、毎年マニュアルを送付してほしい。というふうな意味合いで言っているのかなと、私はとらえました。
教育長	しばらく休憩します。
教育長	再開します。他ございますでしょうか。よろしいですかね。はい、ありがとうございます。
2) その他	
教育長	続きまして、2)のその他の報告になります。10項目ございますけれども、この中で何かございましたらお願いします。

教育委員	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>はい。</p> <p style="text-align: center;">(4) 議決事項について</p>
教育長	<p>はい、ありがとうございます。続きまして、(4)議決事項です。まず議案第 11 号令和 7 年度教育委員会運営方針案につきまして、事務局からお願いします。</p>
事務局 (牧尾次長)	<p>はい。議案第 11 号令和 7 年度教育委員会運営方針についてでございます。</p> <p>資料は別添の運営方針の方をお願いします。全部で 10 ページになっております。赤文字につきましてが、今年度、令和 7 年度に見直しを行っている部分になります。見ていただきたいところを、かいつまんで説明をさせていただきます</p> <p>4 ページの会議研修と総合教育会議につきましては、地域の様々な教育課題に委員が迅速に対応出来るようにということで、臨時の会を開いて共有していきたいことや、各種委員の皆様ですね、積極的に研修に参加していきたいというふうなことをちょっと明記させていただいております。</p> <p>総合教育会議については引き続き、町長部局の方からの通知になりますが、案内になりますけれども、開催をすることになってはいますけれども、ちょっと改めさせていただいております。</p> <p>続きまして 4 ページになります。重点事業について一部修正をさせていただいております。教育総務関係の、ソフト事業の三本柱を明確に、ちょっと明確にというか、詳細に書いております。スローガンに、地域とともにある学校づくりということ明記をさせていただいて、その中の小中高一貫教育、ふるさと留学生と、高校魅力化推進事業と三つの具体的な事業内容をですね、少し網羅した形で書いております。</p> <p>社会教育については、今年度行われます、ながさきピース文化祭について、その内容を踏まえて、明記をさせていただいております。</p> <p>文化財については、令和 7 年度、旧野首教会の保存修理工事が、終わる予定に、終わる見込みになっておりますので、その竣工記念事業を行いたいということと、昨年度に引き続き、世界遺産のツアーの方を、今年は平戸の方で実施していきたいというふうな計画を上げさせていただいております。</p> <p>その他、5 ページ以降は各種項目について事業ごとに区分を従来どおりにさせていただいております。今後の修理、あの一部修正等がありますけれども、地域、部活の地域移行とかがですね、ありますけれども、そういった部分を一部修正させた内容を網羅して、今年度の令和 7 年度の教育委員会の運営方針として行っていきたい、ということで、今回挙げさせていただいております。説明は以上になります。</p>
教育長	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>あの前年度からと言いますか、私が教育長に就任してから、方向性自体は、変わっておりません。各係と申しますか、各担当毎に何か改めて委員さんに、ここに力を入れていきます。というような決意表明みたいなものあれば、ぜひ委員さんに聞いていただいた方が、良いかなというふうに思うんですけど、どうでしょうか。</p>

事務局
(山元班長)

はい。では社会教育係から。社会教育係としては、ページ数で言いますと、4ページのところです。重点事業ということで、中学校部活動の地域移行に伴う地域クラブの活動を推進するということで、今地域移行の方を保護者の皆様とですね、話をしながら進めさせていただいております。令和7年度につきましては、中体連以後6月以降はですね、平日ではなく、休日の部分が地域クラブに移行して、その後令和8年度には完全に地域クラブに移行する形ですけども、まだ、佐世保市を初め大会側が、地域クラブの対応というのがですね、少し進んでいない部分もございますので、進めながら大会側の方への要望というところを、合わせてですね、進めいかないといけないというふうに思っておりますので、学校側だけではなくて、クラブ、保護者とも当然ですけども、更にはその大会の主催者側ともですね、連携を取りながら、やっていかないといけないというふうに思っておりますので、よろしくお願いいたします。

総合体育館等の社会教育施設の改修事業ということで、総合体育館もそうなんですけども、図書館についても雨漏りをしております。若者交流センターにつきましても、雨漏りをしております。そういう形で各施設、老朽化が進んできておりますので、適正な改修の方を進めていければなと思っております。

あとは生涯学習、青少年教育、家庭教育支援というところにつきましても、しっかりと課題への取り組みのところですね、ずっと水泳教室の方が開始できればなと考えておりましたけども、何とか来年度ですね、元北松西高の先生の方に、諫早の方から来ていただくことができるような形で、ご相談をさせていただいておりますので、夏休み1ヶ月間をですね、水泳教室の開催ができればなというところで、今進めておりますので、そういうところに力を注いでいけたらと思っております。

最後ですけども、ピース文化祭の方につきましては、9月から11月にかけて、県全体で行われますけども、小値賀町の方では、おちか大文化祭、それからアーティスト・イン・アイランドですね、10月26日から11月9日までの2週間にかけて、オープニングイベントとフィナーレイベント、そしてその間の展示期間という形で、文化で町を元気にするという中で、進めていけたらなというふうに思っております。ちょっと大きな事業になりますので、こちらについても地域の皆様方ですね、特に文化連盟の会長さんの方にはお世話になって進めているところですので、皆さんの方にもぜひ参加していただいたりとかですね、展示の方も浦委員さんは、展示を出す側の方でもございますし、歌われる方にも入っていただくとお思いますけれども、ぜひいろいろところで、ご協力いただければなと思っている次第です。

一応社会教育の方につきましてはそういうふうな形ですけども、今年1年も少しずつ変えてまいりましたけども、来年度もですね、いろいろと教育長の想いも含めながら一緒に進めていきたいなと、課題に取り組む社会教育、事業を行うことが目的ではない、なんのためにやるのかっていうところを、しっかりと考えながら、取り組んで行く社会教育係として、しっかりとやっていきたいなと思っておりますので、いろんなところで軋轢が生まれることがあると思っておりますけども、ちょっとそこは変化の時には必ず生まれる部分というふうに覚悟しながら、やっていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。社会教育としては、以上です。

教 育 長	図書館もお願いします。
事 務 局 (山元班長)	<p>図書館の方も一緒にですね。図書館につきましては、下の方に書いてありますように各種サービスの提供ということで、引き続き町民にですね、図書の提供を行うことが、まず図書館の第一義的な部分でございます。</p> <p>その中で安定して開館をするというところが大事かと思っておりますし、図書館内の整理をしっかりと行うことが大事かと思っておりますので、前回、説明させていただいたとおり、つきましては週 2 日の休館日を設けさせていただいております。一定、町民の皆様にはご不便おかけはするんですけども、そのことが安定的な開館に結びつきますし、除籍の整理ですとか、図書館内の整理がしっかりと進むことで、皆様方に町民の皆様にはですね、しっかりとした図書の提供ができる体制というところ、図書館の質の向上というところを目指してまいりますので、図書館の方もよろしく願いいたします。それをすることで、こちらに書いております、子ども読書活動の推進というところも出来るように、手が伸ばせるようになっていくかなと考えていますので、よろしく願いいたします。</p>
教 育 長	はい、ありがとうございます。
事 務 局 (平田係長)	はい。
教 育 長	はいお願いします。
事 務 局 (平田係長)	<p>はい。事務局です。文化財関係に関しましては、現在旧野首教会の保存修理工事が 2 年目になっておりまして、来年度ようやく 3 年ぶりにですね、旧野首教会が修復された後のお披露目のタイミングになります。見学利用については、今後ですね、町民の皆様や町外の皆様に供されるようになっていきますが、その再スタートにふさわしい、教育委員会らしい竣工記念のイベントを実施したいと考えております。内容的には学術的なシンポジウムや現地見学会、また修復工事の体験教育ですね。大工さん体験とか、左官さん体験、ステンドグラス職人さん体験というふうな、そういうふうな体験をとおして、技術を持ってですね、働くことの素晴らしさというのを、小値賀の地域子ども達にですね、伝える場というふうにしていきたいと考えております。</p> <p>教育委員の皆様にはですね、ご助言、ご協力の程をいただきながらですね、確実な事業遂行に努めたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。以上になります。</p>
教 育 長	スペシャルツアーは大丈夫ですか。
事 務 局 (平田係長)	はい。一言よろしいでしょうか。
教 育 長	はいお願いします。

事務局 (平田係長)	<p>はいすいません。</p> <p>世界遺産スペシャルツアー平戸編ということで、今年度は天草の方に行ってまいりまして、定員 20 名にほぼ達する 19 名の方に参加いただいて、非常に好評だったというふうに理解しております。ただ好評だということだけで満足はしておりませんでして、より参加者と共にですね、世界遺産をどのように活用して、地域の宝として磨き上げていくかという取り組みにですね、引き続き達成したいと思っておりますので、今回平戸編を実施予定です。</p> <p>ぜひまた違った形でですね、様々なアイデアを町民参加者の方から出していただけるようにしたいと思っております。どうぞよろしく申し上げます。以上になります。</p>
教育長	はい、ありがとうございます。
横山委員	質問いいですか。後からでもいいです。
教育長	ちょっと待ってください。あの文化財に。
横山委員	文化財について。
教育長	どうします。学校教育はいいんですか。しばらく休憩します。
教育長	再開します。横山委員さんどうぞ。
横山委員	すみません。野首教会を解体したことによって出たレンガを、これをどういうふうに活用するかっていうのがありましたよね。
	あれは結果どんなふうになったのかなって、自分では何もせんでから、どんなふうになったのかなっていうところを、ちょっと聞きたいなと思って質問しました。
事務局 (平田係長)	はい。
教育長	お願いします。
事務局 (平田係長)	事務局です。今ご質問いただきましたレンガの利活用に関しましては、多くの皆様から活用案アンケートを頂戴しております。
	現在いただいたアンケートを集計しまして、どのような方法での活用が望ましいかというのを、小値賀町教育委員会と、小値賀町役場の産業振興課、おちかアイランドツーリズム協会の三者でですね、共同で検討している段階でございます。まだですね、具体的にレンガをどのように、どのような方法で、誰に渡して、それをどのように活用していくかというところが、まだちょっと詰まってないところでして、現在まだ検討段階という状況になります。以上になります。

横山委員	ありがとうございます。
教育長	はい、事務局お願いします。
事務局 (坂井係長)	<p>はい。事務局です。学校教育総務関係につきましては、4ページにも書いてありますとおり、引き続きソフト事業の三本柱の推進を進めていきます。まず小中高一貫教育ですね、次にふるさと留学、そして高校魅力化推進事業を進めていきたいと考えております。特に次年度はふるさと留学で、東京等で広報活動を行っていきますので、高校とも連携しながら、今年初めて、令和7年度ですね、初めて高校生を留学生として受け入れますし、さらに受け入れていきたいと考えておりますので、力を入れてやっていきたいと思っております。</p> <p>先ほど教育長からもお話がありましたとおり、寮に関しましても同時進行で、まずはセミナーハウスを使えるような形にして、男子生徒を受け入れられる体制を整えていきたいと考えている次第です。あとはコミュニティスクールの推進といったところもそうなります。教育総務関係としましては以上です。</p>
教育長	<p>はい。ありがとうございました。 委員さんからお願いします。</p>
浦委員	はい。質問いいですかね。
教育長	はい、お願いします。
浦委員	<p>社会教育のところで説明があったのかな。今年水泳教室を開始しますっていうことで、外部の方から講師の方をお願いしてですね、するっていうような話をお聞きしまして、この水泳教室、どこまで子ども達になってほしいのか、水泳をすることで、何をどこまで目指しているのか。子ども達は学校の学習指導の中に水泳っていう項目ありますよね。1年生から6年生まではどういうことをしなければいけないということで、それを学校の方で指導してきていて、もし目的、目標まで行っていない子どもも当然いるわけなんですね。それを学校の方は、もうそれで終わりっていうふうにして、現在はしているのかなと思うんですよ。</p> <p>で、今学校の方でその働き方改革で、時間的にもものすごく厳しく言われております。以前はですね、小値賀、自分の学校の子ども達は、学校としても教えている先生が主体になって、夏休み期間中に先生達が希望する子ども達には指導をしていたんですよ。それが現在も出来ていない。もう目標を達成していない子はもうそこで終わりっていう感じになってきているかなと思うんです。だからもう泳げない子は泳げないなりに、もう水泳の授業終わるっていうふうな感じですね、それを見て、やっぱり小値賀の子ども達は泳げるようにしたいなっていうその、希望っていうのかな、何かがあって、そういうふうにならぬ水泳教室に特化していったのかなと、私的には思うんですけど、そこら辺はどうなんですか。学校の方とも、それは何か話をされているんですかね。</p> <p>水泳教室をして泳げるようにしたいとか、そういうお話はされているんですか。学校の方はそれをどういうふうにつけているのか。そこら辺はお聞きしたいですね。</p>

事務局 (山元班長)	<p>すいません。事務局です。</p> <p>こちら、私としてはですね、ちょっと直接学校の先生方とお話をしているわけではございませんので大変申し訳ありませんが、ここは教育長の方からお願いできますでしょうか、校長先生方とのお話とか。</p>
教育長	<p>あの言い出しっぺが私でありますし、まず結論から言いますと、この定例教育委員会でも何度か話題になったと思うんですけど、升水さんとか発言されてたと思うんですけど、海に囲まれている島で暮らしていて、周りには足の届かないとこいっばいあるわけですよね。誤って落ちるとかっていうのが当然あるわけで、実際去年ありました。今小学校5年生の男子児童が、新町の造船所で遊んでいて、誤って落ちて、幸いそのときに大人の方が、宮崎議長さんがおられて、助けられております。</p> <p>そういう時にですね、自分で足の届かないところでも、服を着たまま泳げるようになってほしいというのが私の思いです。ですので、正直言って平泳ぎとかクロールとか、そういうのが上手くなって欲しいとかっていう話ではなくて、自分の命を守るために、泳げるようになって欲しいというのが私の思いなんですけれども、長くなるのでしばらく休憩します。</p>
教育長	<p>再開します。他ございませんでしょうか。よろしかったでしょうか。</p> <p>それでは議案第11号令和7年度教育委員会運営方針案につきましては、承認ということでよろしいでしょうか。</p>
教育委員	<p>はい。</p>
教育長	<p>はい。ありがとうございます。議案第11号に関しましては可決といたします。</p> <p>続きまして、議案第12号令和7年度会計年度任用職員について、事務局の説明をお願いします。</p>
事務局 (牧尾次長)	<p>はい。事務局です。議案第12号令和7年度会計任用職員の任用について、画面上は、これは非公表の部分になりますので、画面から消えておりますので、本日はペーパーの方でお配りをさせていただいております。</p> <p>4月からの予定の会計任用職員になります。本日が内示の部分があって、一部どっかに含まれるところがあるんですけども、これで令和7年度任用することで進めていきたいというふうに思っております。一部、去年までは報償というか有償ボランティアでおられた方も、今年度から令和7年度からは会計任用職員として採用という方がおられて、人数の方が増えて、という形になっております。全部で18名なんですけども、学校支援員につきましてはですね、募集させていただいたんですけども、応募がありませんでしたので、ここは引き続き公募していきたいというふうに考えております。説明は以上になります。</p>
教育長	<p>はい。何かございますでしょうか。</p> <p>学校支援員がですね、なかなか見つからないというところですけども、どうにかして見つけたいんですけど、また年度が変わって、新たな人材という方</p>

	<p>がおられればまた、現状も学校の教職員の奥さんが、支援員になっていただいたりとか学校給食の方もそうですけど、また新たな人材が、4月に入ってくる中ですね、そういった方も含めても見つかればいいなと思っておりますけども、よろしいでしょうか。</p>
教育委員	はい。
教育長	<p>ありがとうございます。一部異動等でですね、氏名が明記できない職もありますけれども、議案第12号令和7年度会計の会計年度任用職員に関しましては現時点でご承認いただけますでしょうか。</p>
教育委員	はい。
教育長	<p>はい、ありがとうございます。 それでは、議案第12号は可決といたします。 続きまして議案第13号令和7年度小値賀町教育委員会所管の各種委員の委嘱について、事務局お願いします。</p>
事務局 (牧尾次長)	<p>はい。議案第13号教育委員会所管の各種委員の委嘱についてでございます。これにつきましては大変申し訳ございません、現在人事異動その他の教職員の異動等においてですね、まだ委嘱の承諾を名前が確定してない部分が多くございます。その中で承諾をいただいておりますが、この委嘱については現在のところちょっとお示しするだけの内容が整っておりません。 ここについては、本日はちょっと議決からはちょっと除かしていただく形になるのかなというふうに思っております。現状としてはこの空欄がですね、ちょっと多くて大変申し訳ないんですけど、このような形をちょっとお示しさせていただきますいております。</p>
教育長	しばらく休憩します。
教育長	<p>再開します。 人事異動等の関係、そして公募関係でですね、全ての委員さんが決まっておりますけれども、大部分が今、お示しできている状況ですので、この議案第13号に関しましては、現状事務局提出の内容で、一旦そのご意見等はないかということで、お願いをしたいんですけども、何かご質問、ご意見等はございませんでしょうか。</p>
升水委員	それでいいんですけど、これは一つだけ、一番最後のページの部活動ところ、上から2人目のここは、これは消しとかんば。
事務局 (山元班長)	すみません。はい。申し訳ございません。
教育長	失礼しました。そうですね。

横山委員	あのすみません。
教育長	はい、どうぞ。
横山委員	えーとですね。あの内容が関係あるかどうかわからないんですけども、学校歯科医の部分ですけども、小値賀歯科が学校歯科医のことなんですけども、小値賀歯科が無くなるっていうのは聞いておりますか。
教育長	事務局お願いします。
事務局 (牧尾次長)	<p>はい。事務局です、正式には無くなるというふうな話ではなくて、後任の医師が見つからないという話は聞いております。ということで、なかなか3月末までには見つからない見込みというふうな話を伺っております。そうした中で、うちの委員会としては学校歯科医の方を定めてから、学校の歯科検診の方、実施していかなければいけませんので、来年度、令和7年度については、上五島の方から応援の先生というか医師を委嘱をさしていただいて、学校歯科健診の方を進めたいというふうに考えております。</p> <p>これについては、小値賀は、北松浦郡の医師会に属しているものですから、北松浦郡の医師会と上五島が属する南松浦郡の医師会と協議をしていただいて、派遣していただくということで一応内諾をいただいておりますので、そうしたなかで来年度からは、来年度については、上五島の有川の方から先生に来ていただいて検診を実施していきたいというふうに思います。</p> <p>ちなみに小値賀歯科については、正式にどうなるかはちょっとこちらの方ではちょっと把握してませんので、木曜、金曜日に会議もあるみたいですので、そこでちょっと状況の方は伺っていきたくて聞いております。以上です。</p>
教育長	金曜日に小値賀町の歯科保健推進協議会開かれるようになっておりますので、そこで何らかの情報共有がなされる可能性があります。
横山委員	はい。分かりました。
教育長	他ございませんでしょうか。はい。それでは一部修正がございましたけれども、所要の修正をさせていただいたうえで、議案第13号令和7年度小値賀町教育委員会所管の各種委員の委嘱については承認いただけますでしょうか。
教育委員	はい。
教育長	はい、ありがとうございます。それでは議案第13号は、可決いたします。
(5)協議事項	
教育長	続きまして協議事項です。(5)の協議事項です。1)小値賀町教育振興補助金等交付要綱の改正について事務局からお願いします。

	<p>いします。ありがとうございました。</p> <p>続きまして、2)の小値賀町通学路安全推進協議会設置要綱の改正について、3)の北松西高校魅力化推進協議会設置要綱の改正について、4)の小値賀町ふるさと留学協議会規約の改正について、そして5)のアーティスト・イン・アイランド事業補助金実施要綱の改正について、この4つにつきましては、改正の趣旨が同じですので、まとめて協議させていただきたいと思います。よろしくお願ひします。</p> <p>すいません。事務局です。協議事項2から協議事項5までですね、改正内容としては同じになりますので、協議事項2の1新旧対照表の方の表を見ていただければと思います。通学路安全推進会議設置要綱の一部改正についてということで、先ほどと同じような新旧対照表ですね。左側が改正後、右側が改正前になっております。</p> <p>こちらの下の方に提案理由ということで書いておりますとおりで、令和7年4月1日付の機構改革によりまして、現在の総務課が、総務課と未来創造課の二つの課に分かれることとなっております。その中で、小値賀町通学路推進会議の委員さんにはですね、今、改正前の方に小値賀町総務課総務班交通班長というふうに言及されております。こちらにつきまして、今後の事務の分け方の中です、この部分につきましては、未来創造課の未来創造班長が、代わりになるというような形になっております。この4つの改正につきましては、この総務課の機構改革によるものになっております。</p> <p>続きまして、3番の協議事項3につきましては、同じく総務課長、それから総務課企画係長となっておりますところが、魅力化につきましては未来創造課長、それから未来創造課未来創造班政策推進係長、ちょっと長いんですけども未来創造課の係長が就任することになっています。</p> <p>ふるさと留学協議会の方につきましては、事務局の方の規定が変わっておりまして、事務局が教育委員会事務局及び役場の総務課がなりますっていうことになってるんですけども、こちらについても未来創造課が引き継ぐということでの改正ですね。</p> <p>アーティスト・イン・アイランドにつきましては、この機構改革によりまして、小値賀町総務交通企画振興関係補助金等交付要綱という、総務課が所管する補助金があるんですけども、そちらの方もこの機構改革によって、名称が変更されるということで、その名称が小値賀町未来創造関係補助金等交付要綱というふうに変更となっております。</p> <p>全てですね、少しずつちょっと内容は違うんですけども、大元の理由としましては、4月1日の機構改革の総務課が二つに別れることによる変更というふうになっております。説明としましては、以上です。</p>
事務局 (山元班長)	
教育長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>協議事項の2)から5)まで合わせて説明してもらいましたけれども、その中で何かございますでしょうか。</p>
教育委員	なし。

教 育 長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>それでは、それぞれですね、要綱なり規約なり、事務局提案のとおり改正をさせていただきますので、よろしくお願いします。ありがとうございました。</p> <p>続きまして、6)令和7年度人事異動の教育行政に関する要望への県からの回答について、事務局お願いします。</p>
事 務 局 (牧尾次長)	<p>はい。人事異動、教育行政に関する要望につきましては、添付しております資料のとおり、昨年度ですね、令和7年度の要望を小値賀町教育委員会として協議会の方に出してる案件が人事異動で4項目。内容につきましては、英語専門教諭の配置であったり、教職員の加配、離島の特性に応じて、やっぱり順応力のある教職員の配置であることを要望しておりました。</p> <p>教育行政については、特別支援教育、通級教室の方の充実をですね、要望しておりました。で、一方それを県の方で全体で協議会の方でまとめて、県教育の方、教育庁の方に、提出をされるんですけど、その内容については、また別添の資料になります。見やすいのが、5-6-3の協議事項6の回答についてということ、添付させていただいておりますけど、資料の方で区切ってから要望事項と回答というのがあるかと思っておりますけど、これが長崎縣市町村教育委員会連絡協議会ですね、各市町から上がったやつをまとめて、県の教育庁の方に要望を上げたものが回答されたというふうな内容になっております。まず教頭の働き方改革を先頭にですね、始めに項目がなされております。これにつきましては、例年5月にもう一度調査があるんですけども、その前に委員さんにもですね、今年度要望する内容を、ちょっとお示しさせていただいて、5月に正式に要望していきたいというふうに思っておりますので、今日はその内容の協議ができればと思っております。よろしくお願いします。</p>
教 育 長	<p>はい。ありがとうございました。この回答、去年の12月27日付で県の市町村教育委員会連絡協議会会長宛に県教育長から出された回答ですね。この中で何かご意見なり感想ありあればということですかね。何かございますでしょうか。</p>
教 育 長	<p>よろしかったでしょうか。</p>
教 育 委 員	<p>はい。</p>
教 育 長	<p>はい。ありがとうございます。事務局、これだけでよかったですかね。</p>
事 務 局 (牧尾次長)	<p>はい事務局です。今回県からの回答をお示しさせていただきましたけども、引き続き事務局としては、現状の教育行政の課題の人事異動、教育行政の課題については協議をしていく予定にしております。5月の県への提出、報告についてはですね、また事務局案として、定例教育委員会の方にまた提示をさせていただいて、また委員の皆さんの意見を聞いてから提出をしたいと思っておりますので、来月か再来月かですね、また同様の内容を事務局案として提示をさせていただきたいと思っております。本定例教育委員会の後にですね、こういった案件をもう少し研究とか調査してほしいという事例とか事案とかあれば、ぜひ</p>

	事務局の方までご一報いただければと思っております。どうぞよろしくお願 い します。
教 育 長	しばらく休憩します。
教 育 長	再開します。先ほど事務局からありましたけれども、7年度に向けてです ね、人事行政上の、人事異動、教育行政上のですね、課題等についてご意見 があったら、ぜひご意見をお寄せいただきたいと思います。すいません。どうぞ よろしくお願 い します。 続きまして、その他でございますが、事務局からその他ありましたかね。
事 務 局 (坂井係長)	はい事務局です。
教 育 長	お願 い します。
事 務 局 (坂井係長)	私の方から2点あります。まずお手元に長崎縣市町村教委、令和7年度長 崎 縣市町村教育委員会連絡協議会理事の選出についてという文書があるかと思 い ますが、こちらをご覧ください。 まず教育委員さんの中で、この市町村教育委員会連絡協議会の理事を選出 し ていただいております。令和7年度につきましても、この選出依頼がきてお り ますので、ここで決めていただければと思っております。候補がないよう で したら、事務局としましては引き続き升水委員にお願いしたいと思ってお り ますが、いかがでしょうか。
教 育 委 員	お願 い します。
事 務 局 (坂井係長)	ありがとうございます。 では、令和7年度のこの連絡協議会の理事は、升水委員にお願いしたいと思 い ます。よろしくお願 い します。
升 水 委 員	よろしくお願 い します。
教 育 長	休憩します。
教 育 長	再開します。
事 務 局 (坂井係長)	はい、事務局です。
教 育 長	はい、お願 い します。
事 務 局 (坂井係長)	次に、2点目ですけれども、令和7年度縣市町村教育委員会合同研修会 の 分科会テーマに関する調査についてです。ということで、令和7年5月27 日 にアルカ

<p>教 育 長</p>	<p>ス佐世保で、連絡協議会の分科会が行われます。</p> <p>それに伴いまして、そこで分科会のテーマ何かありませんかということで連絡協議会の方から来ております。こちらが、すいません、提出期限が今週金曜日となっております。もしも今の委員さんの中で、こういうテーマをこの分科会で設定したいというテーマがありましたら、21日金曜日までに事務局までご連絡いただければと思います。すいません、事務局からは以上です。</p> <p>日程がタイトで申し訳ないんですけど、もしこの場で何かおありでしたら伺っておきたいんですけど、参考までに去年のテーマに関して資料がついております。何か日頃課題に感じていることがありましたら、ぜひお願いしたいんですが、日程、期限が明後日までということで、明日は祝日ですし、時間がないんですけども、もし、はい、お願いします。</p>
<p>中 村 委 員</p>	<p>意見を言い合うとか、そういう形じゃないと思います。多分通級指導教室についてはこういうものとか、何かそういうのとかじゃないですか。最近結構ね、質疑応答とかされているところとかあるので、なんかいまいちピンと来ていない。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>今中村委員さんからございましたけども、6年度今年度初めて開設して、対象者が1人だけでしたけど、来年度は5名に増える予定ですし、現在のところは中学校ですけど、今後小学校に関してもですね、そういう希望があっても不思議じゃない状態じゃないかなと思いますので、テーマとしては、うちの課題としては、タイムリーじゃないかなと思います。</p> <p>しばらく休憩します。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>再開します。</p> <p>何かございますでしょうか。ないようでしたら、中村委員さんからご意見いただきましたので、通級指導教室についてですね、本当にこう、13人以上いないと加配がつかないっていう状況にもありますし、それをそれ、そのルールをわかったうえで今年度開設してはいるんですけども、現実問題として、やっぱり教職員の負担、中学校の校長先生が言っておられましたけども、小値賀町だからこそ、全員が、全教職員が関わる形でできるというところで、なんとかやれているのかな、というところですけど、これがまた5人ということになってくると、やってみないとわからないですけど、またいろんな課題が出てくる可能性もありますので、そういうところを踏まえてテーマとして、候補として、上げさせてもらってよろしいですかね。</p> <p>ありがとうございます。あとは事務局からも出す可能性がありますかね。</p>
<p>事 務 局 (牧尾次長)</p>	<p>はい。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>わかりました。</p> <p>では、通級に関してということと、もしかしたら事務局からも上げさせていただくかもしれませんので、そこは確認していただければと思いますので、ど</p>

	<p>うぞよろしくお願ひします。 ありがとうございます。 続きます。</p>
<p>事務局 (山元班長)</p>	<p>すいません、事務局です。社会教育の方から A4 版の横のところ、4 月以降の少年の日の広報活動の部分について出ささせていただいておりますので、ご確認ください。すいません、1 点ちょっと誤りがございました。6 月 2 日火曜日ではなく月曜日でしたので、6 月 2 日の月曜日になります。申し訳ございません。</p> <p>一つだけです、ちよつとうちの職員の方からちよつとご意見があつたのがありまして、右から二つ目の牛渡バス停付近のブロック塀についてなんですけども、もうずっと 1 年間立つた状況の中で、子ども達が、もうこのブロック塀の前を歩かずに、反対側をみんなずっと歩いているということもあつて、もうここに立つのはもう要らないんじゃないかとの意見が職員の中からございました。そこにつきまして、ちよつと皆さんのご意見をいただけたらなというふうに思います。もし不要じゃないのかなつていうことになりましたら、そこは外させていただきたいと思ひますし、また新たに出てきたときにですね、またここに立つた方がいいんじゃないかつて出てきたときに、そちらの方に追加するような形にしていければなというふうに思ひます。今の状態で、結構職員ももういっぱい状態、なかなかこれ以上増やすことができない状態です、もう不要なところを外して、また新たに必要なところは追加してつていうのがよろしいかなと思ひますので、ちよつとこの牛渡の部分につきましては、そういう状況です、ちよつとご意見をいただければなと思ひます。</p>
<p>横山委員</p>	<p>行つたことがないので分からないです。</p>
<p>事務局 (山元班長)</p>	<p>状況としましては、笛吹在の三分団の横のブロック塀のようなところ、同じです、ブロック塀が崩れそう、危ないというところもあつて、そこの前を通るときに気をつけましようつていう声かけなんですけども、もう現実として、そこの前を歩かずに、道の反対側の方を歩いているということもあつて、そこはもういらぬんじゃないかつていうのがご意見です。そのブロック塀がなくなつたとか、そういうわけではございません。</p>
<p>教育長</p>	<p>確認できていないとこだと思ひますけど、下校時も大丈夫。</p>
<p>事務局 (山元班長)</p>	<p>すいません。事務局です。下校時については、そもそもが立ち会うというかです。立哨をしておりますので、下校時刻の方はちよつとわかりませんけれども、そこについては、ちよつと子ども達の方に確認しながらかなというふうに思ひます。</p>
<p>教育長</p>	<p>何が言いたいかつて、右側通行して、帰りも真面目に右側通行をしてると、ブロック塀のすぐそばを通ることになるので、そういう意味でその立哨つていうのは声かけしたりして、こういうふうに通つてねとか、ただ立つてただけだと子ども達もよくわからない部分もあると思ひますし、保護者へのお知らせとか通学路安全推進協議会ですかね、それらを通して発信するとか、しながら対</p>

	<p>応して行ってほしい。私もその外す、ここはもう実質そこは通ってないということが確認できれば、外すのはもう全然やぶさかじゃないんですけど、そういうそれらの、必要な確認っていうのは、やっぱしてほしいなと思います。</p>
<p>事務局 (山元班長)</p>	<p>事務局です。今のご意見の中で、もう下校時の方は、確認が取れておりませんので、今教育長がおっしゃるとおり右側通行という中で、朝はただ通ってないだけで、もしかすると下校時に通ってるんじゃないかっていうところにつきましては、4月5月とかですね、ちょっと子ども達に朝挨拶をしながら、声かけ確認をしつつ、もう下校時にも、ここの前は逆を通ってるよってことであれば、そこはしっかりと意識付けが出来てるという中で、外させていただくっていう判断は6月以降にさせていただくような形がよろしいかなと思いましたので、そこについてはちょっと現場の判断、子どもたちの状況見ながら、事務局の方で判断しながら、また次回にどこかの教育委員会の方ですね、ご提案させていただければと思います。ありがとうございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい。お願いします。</p>
<p>升水委員</p>	<p>一つ心配なのが、そのブロック塀の前にこっちの立つ方は立ってるんですね。もしそれが立たなくなったら、できるだけインコースっていうか近道を通るってなれば、左側を通りますよね。登校時も、そういう恐れはないとですか。</p>
<p>事務局 (山元班長)</p>	<p>人が立ってるから。</p>
<p>升水委員</p>	<p>右側を通ろうっていうことで行ってるんじゃないかなって想像するんですけど、もし誰もいなのが一定期間続いたら、近道でそのブロック塀の横を通るっていう可能性は考えられるんですか。</p>
<p>事務局 (牧尾次長)</p>	<p>はい。事務局です。私も前方地区で見えますけど、ずっと右側の方なんか、中村の方ずっと通ってますので、それは今私も中では見たことがないので、そこら辺は、やっぱり常々立哨の方で見たいと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>今年度ですよ、小学校が校内に通学路の危険箇所について写真を大きくして啓発、掲示したじゃないですか。そういうのも引き続き続けていってもらってですね、例えば前方地区なので、いないのかもしれないですけど、新1年生とか、それからいわゆる転校生とかっていうのは多分わからないので、小値賀の通学路でも、どこがどういうふうに危険なのかっていう状況はわからないので、学校とも協力してですね、その辺の啓発をしっかりとやってもらいたいなと。もう危険を除去できないっていう課題がある以上、危険を避けるっていうのを教えるのが大事だと思いますのでよろしくお願いします。</p> <p>他は事務局からはないですかね。</p>

はい。委員さんから何かないでしょうか。よろしいでしょうか。それでは今回附議された案件については全部終わっておりますので、これをもちまして3月の定例教育委員会を閉じさせていただきたいと思います。

本日もどうもお疲れ様でした。ありがとうございました。お疲れ様でした。

15時30分閉会

教育長 _____

教育委員 _____